

既存のハザードマップの数は
多いものの、中々浸透せず
知名度は低いまま

スマートフォンなどの
情報機器を持ち、
扱いに長けている人

手軽にどこでも
見れるハザード
マップが欲しい

津波がくる範囲の
可視化やGPS読み取り
機能を実装する

高齢者などの
環境変化に弱い人

夏場や冬場に対応
したマップが欲しい

夏と冬の避難所を
切り替える機能を
実装し、非常時に対応
できるようにする

双方の問題を解決可能なハザードマップを
作成して、防災意識の向上につなげる